



みんな輝く！ 学校輝く！ ふるさと輝く！

「輝く！」

第5号



令和3年6月10日（木）発行

（中南小ホームページQRコードです。カラー版を掲載しています。）

6月は 「心のきずなを深める月間」

6月は、熊本県教育委員会が定める「心のきずなを深める月間」で、県下すべての公立学校で様々な取組を展開します。

中南小学校でも、これまでの学校生活を振り返りながら、各学年の発達段階に応じた取組を計画しています。

前号で紹介しましたような「運動会をとって身に付けた力」がその後の暮らしぶりに生かされ、学級や学校の集団としての力の伸びにつながっていくことでしょう。

ところで、「心のきずな」って何でしょう。

- ☆いっしょにいと安心できる関係
- ☆いっしょにいと楽しい関係
- ☆いっしょにいと元気が出る関係
- ☆やさしい言葉をかけ合える関係
- ☆相手の気持ちが分かり合える関係

答えはいろいろあると思いますが、これらは学校教育スローガンの「みんな輝く！」「学校輝く！」「ふるさと輝く！」に結びつくものです。

ちなみに、コメディアンのかみ本欽一さんの実兄で元小学校長のかみ本悦久さんは、自身の著書「みんなで子育て参戦！」の中で、『あ・い・う・え・お』が心をつなぐ」ということを提唱されています。

「あ」	ありがとう	感謝の言葉
「い」	いいね	共感の言葉
「う」	うれしい	信頼の言葉
「え」	えらい	励ましの言葉
「お」	おはよう	あいさつの言葉

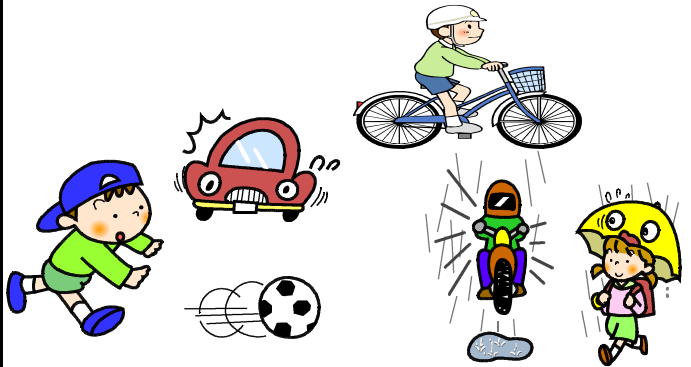
学校では、これらの言われたらうれしくなる言葉を「あったか言葉」とよび、逆に心が傷ついたり悲しくなる攻撃的な言葉を「チクチク言葉」とよんでいます。

学校でも家庭でも地域でも、あらゆる生活の場面において「あ・い・う・え・お」のような元気が出てキラリと光る輝きのある言葉

がたくさん飛び交い、いじめのない学校をめざして人権週間（テーマ：あったか言葉をたくさん使って笑顔が輝くようにしよう）をはじめ様々な取組の充実を図っていきます。

ご家庭や地域でも気になる言動に対するご指導をよろしくお願いいたします。

ルールを守って交通安全！



保護者や地域の皆様方におかれましては、日頃から子供達の事故防止には、多大なるご指導やご支援をいただいておりますことに感謝いたしております。今後とも、地域ぐるみで子供達の安全を確保していけたらと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ちなみに、学校の自転車の決まりとしては、

- 1・2年生は、家の周り
 - 3・4年生は、自分の地区内
 - 5・6年生は、校区内
- となっています。
- 保護者の皆様方には、時々、自転車のブレーキのきき具合や空気圧等の点検をしていただくとともに、ヘルメットのあごひもの締め方についてもご指導をよろしくお願いいたします。合言葉は、「ぶたはしゃべる」です。「ぶ」は、ブレーキ。「た」は、タイヤ。「は」は、ハンドル。「しゃ」は、車体（サドルなど）。「べる」は、ベル（ブザー）。

以下は、子供達との約束の一つでもある合言葉で、「トマト+見る」です。

- ト・・・止まる（道路に出るときや横断歩道）
- マ・・・待つ（ぎりぎりではなく一歩下がって）
- ト・・・飛び出さない（立ち止まり左右確認）
- ト・・・見る・・・運転手さんの顔を見る

アルミ缶回収及びペットボトルキャップ回収は、大変お世話になっております。
地域の方々からも大歓迎です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<めざす家庭・地域像>

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！